

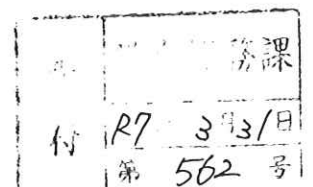
令和7年 3月 31日

太田市議会議長

志友会 代表 松浦 武志

会派行政視察報告書

- 1 期日 令和7年3月21日(金)
- 2 研修地 石川県金沢市
- 3 研修事項 実例からみる防災対策における議会・議員の役割(実践編)
- 4 参加者 5名 松浦武志 長 正祐 八長 孝之 松川 翼 青木雅浩
- 5 研修概要 別紙のとおり
- 6 内容 実例からみる防災対策における議会・議員の役割(実践編)
 - 1、地域防災計画とは
 - 2、防災基本条例は何を目指すのか?
 - 3、議会 BCP の留意事項



7 所感

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部の鍵屋一氏による「実例から見る防災対策における議会・議員の役割（実践編）」の講義が行われた。鍵屋氏は、板橋区危機管理担当部長や板橋区議会事務局長を歴任した経歴を持ち、執行機関と議会の双方の視点から災害時の役割について講義が行われた。

講義の冒頭では、二つの動きを同時に行う体操が実施された。しかし、参加者の多くがうまくできず、動きが乱れてしまった。これについて鍵屋氏は、「災害時も同様に、初めてのことはうまくできない。だからこそ、日頃の訓練や準備が重要である」と説明した。講義では、地域防災計画の役割について「災害への備え」「警報・避難」「応急活動」「被災者支援」「復旧・復興」の各段階に分けて解説がなされた。また、防災基本条例の目指すものとして「住宅の耐震化」「要配慮者支援」「防災教育」の重要性について説明が行われた。途中、要配慮者支援に関する事例を基にグループワークが実施され、参加者同士で意見交換を行った。さらに、講義の最後には議会 BCP（事業継続計画）の留意事項についての説明があった。

今回の講義を通じて、実例を交えた災害対応や対策が非常に分かりやすく説明され、平時の予防や訓練の重要性を改めて認識することができた。また、議会としても防災対策を積極的に推進していく必要性を強く感じた。特に、議会 BCP の留意事項については、冒頭の体操と同様に、災害時には誰もが初めての状況に直面し混乱することが想定される。その中で、職員が迅速に初動体制を確保し、応急対応に専念できるよう、議会は執行機関と並列ではなく、災害対策本部を支える立場として機能すべきであるとの指摘があった。この考え方には大いに共感し、災害時の議会の役割を再認識する機会となった。これらを踏まえ、災害時における議会や議員の行動を明確にするため、太田市議会においても BCP の策定を急ぐ必要があるだけでなく、その内容をより実

効性のあるものにすることが求められる。今後も志友会のメンバー全員で防災対策について議論を深め、議会 BCP の作成やさらなる政策提言につなげるための調査研究を進めていきたい。

